報道各位　　2021年４月26日

第６３回東日本実業団陸上競技選手権大会
報道取材に関するお願い

本大会の開催にあたり、報道関係の皆様に支障なく取材して頂くために、下記の要領にて取材・報道体制を規定しております。取材はスポーツ報道目的のみとし、取材時は本要項の全ての内容に同意したものとみなしますので予めご了承ください。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止および大会運営・競技進行に支障のないよう、競技役員の指示には必ず従ってください。指示に従っていただけず支障となるような行為があったと判断した場合は退場していただく場合もございます。

１．取材団体・制限について

（１）報道取材可能団体

日本新聞協会・日本雑誌協会・日本スポーツニュース協会・日本スポーツプレス協会・日本外国特派員協会の各加盟社、陸上競技専門誌等、スポーツ報道を目的とするメディアに限ります。

※上記に該当しない場合など、主催者の判断により取材をお断りすることがあります。

※なお、**参加チーム企業関係者（参加チーム企業広報・参加チーム企業から委託された業者等も含む）は対象外**です。別途、東日本実業団陸上競技連盟までお問い合わせください。

（２）取材人数制限について

新型コロナウイルス感染拡大防止を目的に最小人数で対応いただきたく、各社毎に以下の人数にてご協力をお願いいたします。（※主催・後援社は除く）

■記者(ペン)：１社につき２名まで

■スチール：１社につき２名まで ※ペン・カメラ兼用はスチール扱い

■テレビ・ENG：１系列につきENGカメラ１台、１クルー４名まで

２．大会当日の受付および入場について

（１）報道受付

報道受付 ⇒ **熊谷スポーツ文化公園陸上競技場　１Ｆエントランス内**

・受付開始　5月15日(土)＝**午前８時～**　／　5月16日(日)＝**午前８時３０分～**

※上記以前の入場はご遠慮ください。※変更になる場合があります。

・受付時は以下を必須とします。

①マスクの常時着用　**②アルコール手指消毒**　**③検温**

④名刺の提出（初回のみ。※クルーの場合は代表のみでも可）

⑤「(大会前)体調管理チェックシート」(別紙) 提出（初回のみ）

※大会1週間前から記入・全員持参必須　**※連盟HPよりダウンロードして下さい。**

⑥「報道関係健康チェック票」(当日受付にて記入・毎日必須)

※⑤⑥において、該当する項目があった方については、大会主催者が本人に内容を確認のうえ、入場可否を判断いたします。体調不良者、37.5℃以上あった場合、体調管理チェックシートの提出をして頂けない場合などは入場をお断りします。

※報道受付後、ＩＤまたはビブスをお渡ししますので常時着用をお願いします。再貸与はいたしませんので、紛失しないよう取り扱いは厳重にお願いします。またＩＤ及びビブスは第三者へ譲渡・貸与できません。受付を済ませた本人のみ有効です。

・大会終了後２週間、「**(大会後)体調管理チェックシート**」(別紙)を各自で記入、管理いただき、感染発覚の際など必要に応じて提出のご協力をいただきます。

＜注 意 事 項＞

・検温済み（受付完了）の方にはＩＤまたはビブスの他に、リストバンドをお渡しする予定です（内容は変更になる場合があります）。初日と２日目で色分けをしますので、**期間中は毎日必ず、受付をしていただきますようお願いいたします**。

・初回受付時にお渡ししたＩＤ及びビブスは、取材期間中は各社で管理してください。取材最終日には必ず、報道受付に返却してください。

報道受付（周辺エリア図）

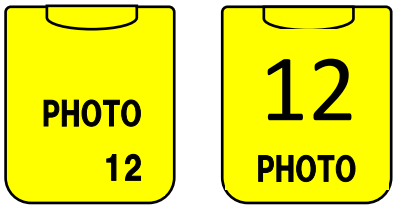
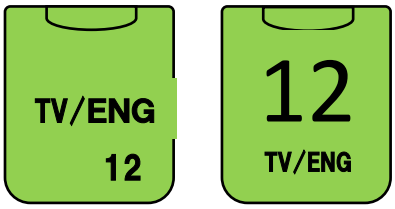
※**期間中毎日、受付を済ませないと入場できません**。

※補助競技場、投てき場への入場はご遠慮ください。

３．取材について

（１）報道ＩＤ・ビブスの着用

受付時に、以下のとおり報道ＩＤ及びビブスをお渡しいたします。写真・映像の撮影は、ビブス着用者のみ可能ですので、取材活動中は必ず常時着用してください。

種別	報道ＩＤ	ビブス	備考
記者		なし	ＩＤのみ着用　※撮影不可。 ※IDのデザインは変更となる場合があります
スチール	なし		ＩＤなし・ビブスのみ着用 **※ペン・カメラ兼用の方は** **スチール扱い**でビブスを着用
TV・ENG			ＩＤなし・ビブスのみ着用 ※インフィールドでの撮影不可

（２）プレスルーム、スタンド記者席について

・陸上競技場１Ｆにプレスルームを設置いたします。（p.5参照）

・スタンドの指定エリアに記者席を用意しています。（p.5参照）

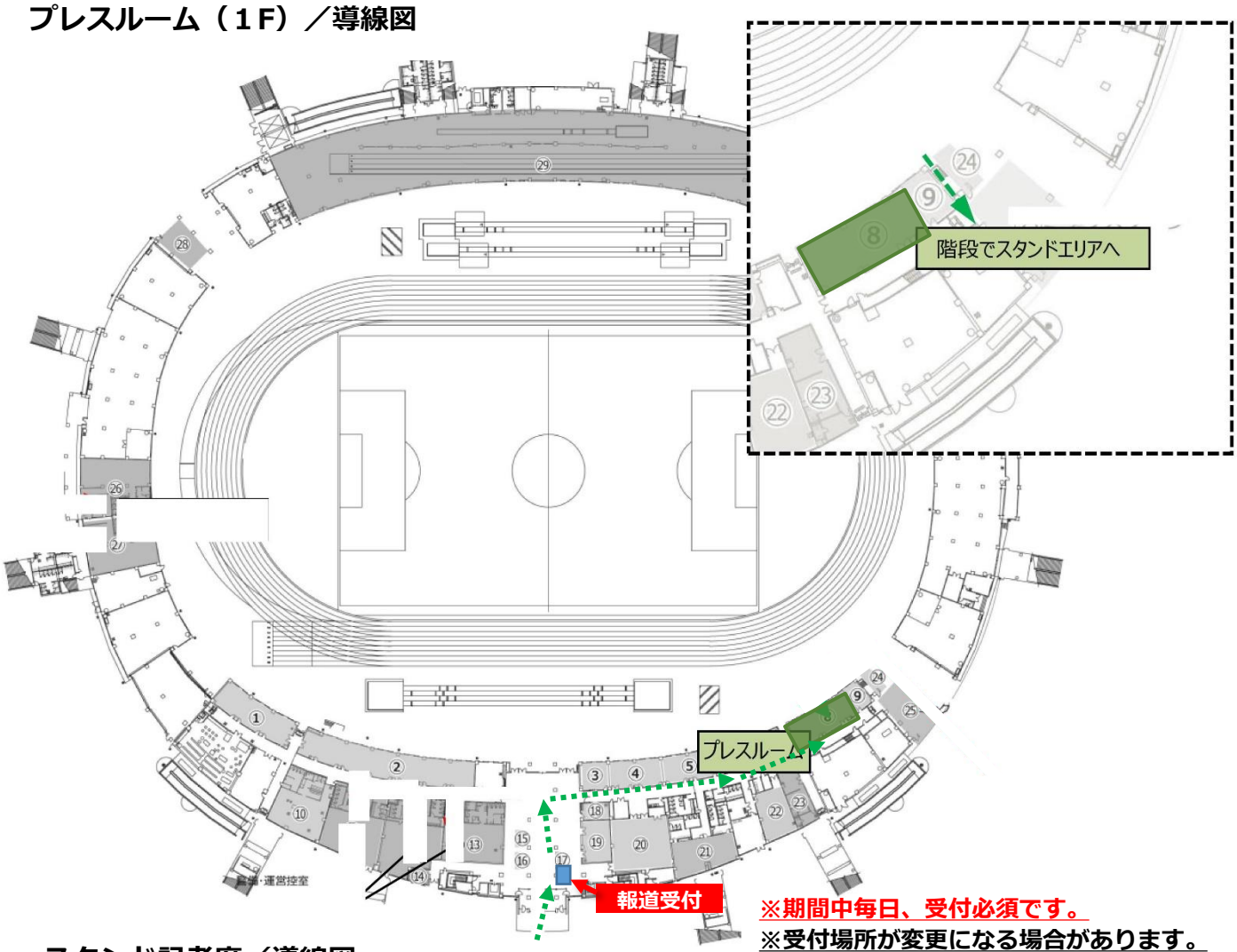
・プレスルームは毎日、最終競技終了後１時間で閉室と致します。
スタンド席を利用の方は、競技終了後速やかにご退場ください。

・**インターネット回線の設備はございません。各自でご用意をお願い致します。**

・プレスルーム・スタンド記者席以外の会場内コンセントは競技運営に支障をきたしますので使用しないでください。

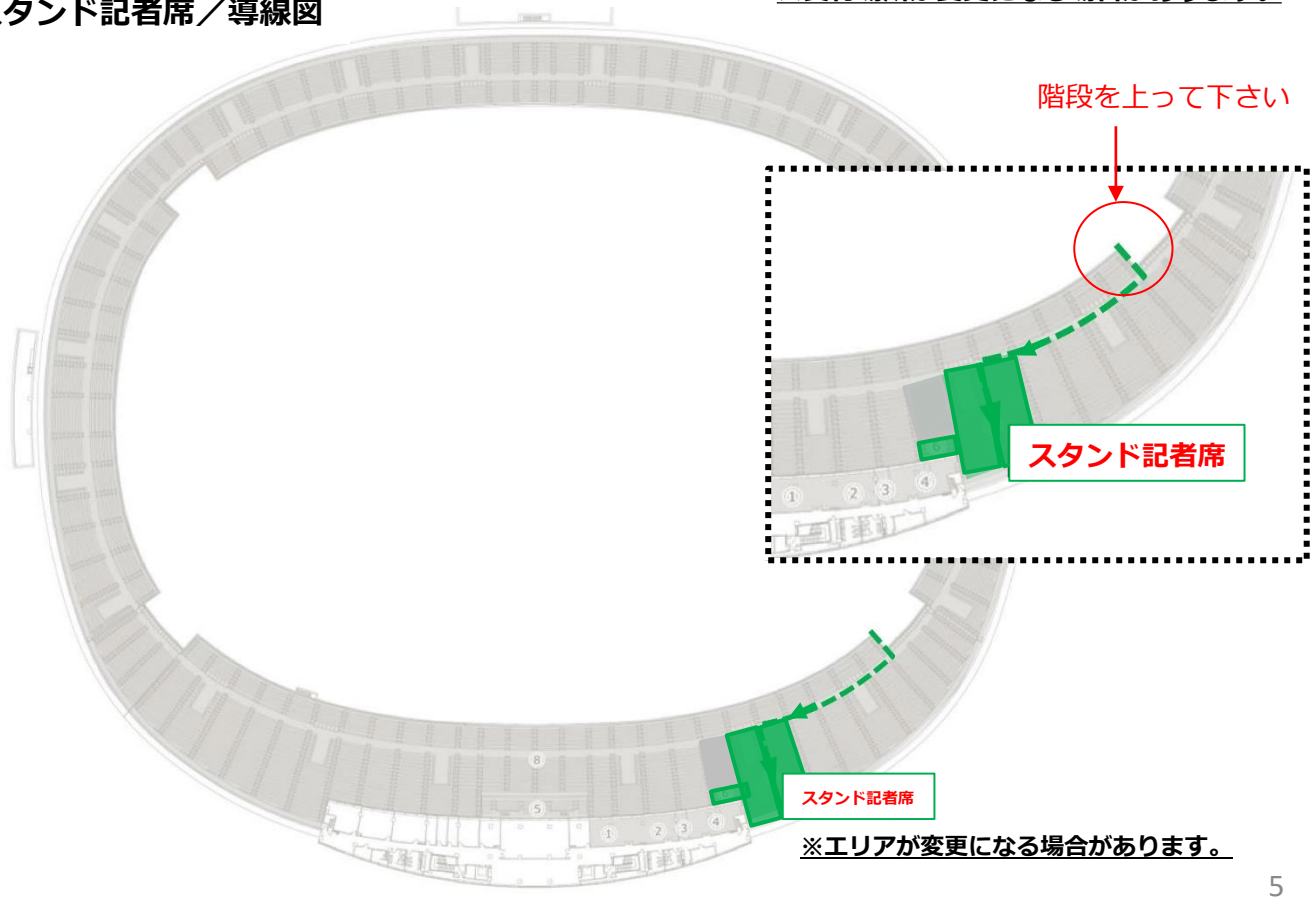
・会場内での盗難等の被害につきまして主催者側では一切関知いたしませんので、貴重品の管理にはご留意ください。

プレスルーム（１F）／導線図



※期間中毎日、受付必須です。
※受付場所が変更になる場合があります。

スタンド記者席／導線図



※エリアが変更になる場合があります。

（３）記者(ペン)の皆様へ

・原則、自由取材となります。ただし、**取材対象者の承諾を各社個別にご確認頂き、常時マスク着用、選手との距離（できるだけ2m・最低1mを目安に）確保のうえ、短時間で取材を終了**するようにして下さい。

・ビブス未着用者、ペン記者（IDのみ着用者）による撮影は、いかなるエリアにおいてもできません。カメラ撮影を兼任時はあらかじめスチールで受付をお願いします。

（４）スチールカメラの皆様へ

・他の大会において、インフィールドでの撮影時に投てき物との衝突事故が発生しております。撮影の際は、十分ご注意ください。

・インフィールドでの撮影において、三脚の使用は禁止です。手持ち又は一脚を使用し、低い位置からの撮影をお願いいたします。

・スタンドからの撮影は可とします。ただし撮影エリアを制限する場合がありますので、競技役員の指示に従ってください。

・カメラマン同士の安全な距離を確保してください（できるだけ１mを目安）。

・フラッシュを用いた撮影は、ご遠慮ください。

・新型コロナ感染拡大防止および競技運営上、撮影エリアを制限・変更する場合があります。許可されたエリアであっても、競技役員の指示には必ず従ってください。

・リモートカメラの使用は、競技役員の指示に従ってください。

・撮影は主催・後援社のカメラを優先させていただきます。

（５）ＴＶ/ＥＮＧの皆様へ

・インフィールドでの撮影はできません（アウトフィールド、スタンドは可）。
※主催者のLIVE配信カメラは除く。

・取材映像の使用につきましては、スポーツ・ニュース報道に限らせて頂きます。また取材映像の二次利用および販売目的の撮影はお断りします。

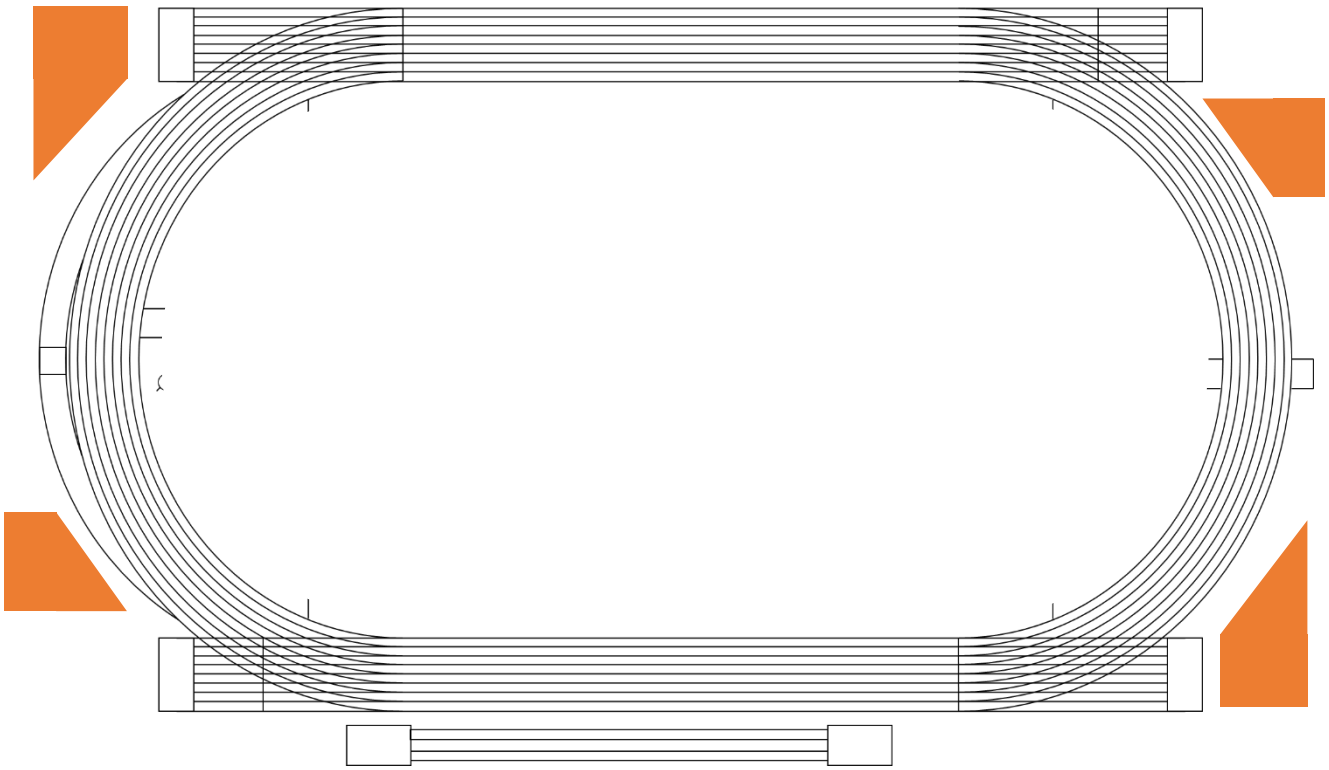
・新型コロナ感染拡大防止および競技運営上、撮影エリアを制限・変更する場合があります。許可されたエリアであっても、競技役員の指示には必ず従ってください。

・撮影は主催・後援社のカメラを優先させていただきます。

（６）撮影エリア図　**※エリアが変更になる場合があります。**

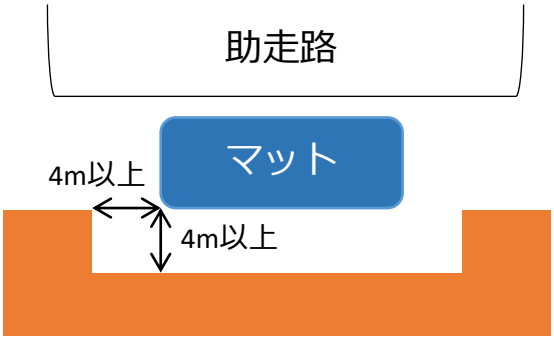
※ ■ ・・・報道カメラエリア

【トラック種目】

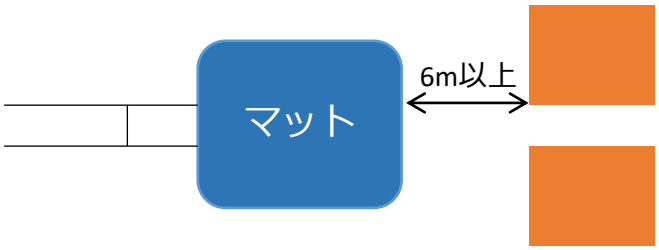


【跳躍種目】

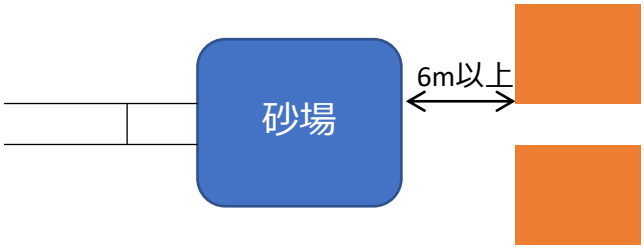
○走高跳



○棒高跳

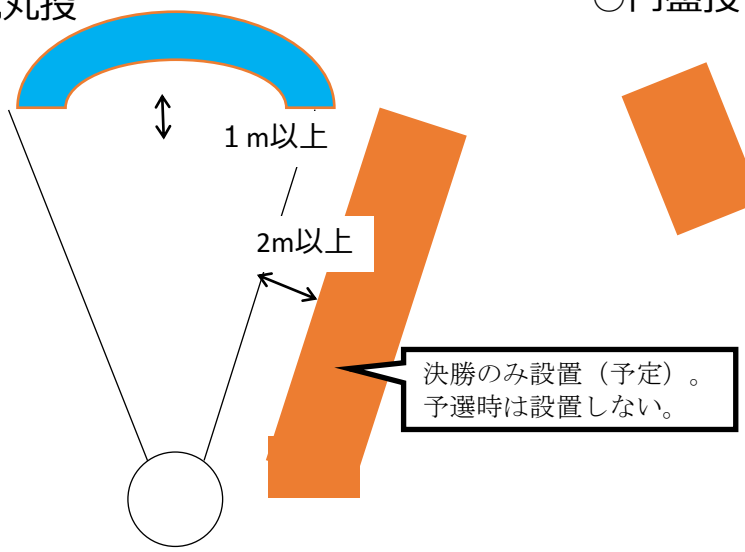


○走幅跳・三段跳

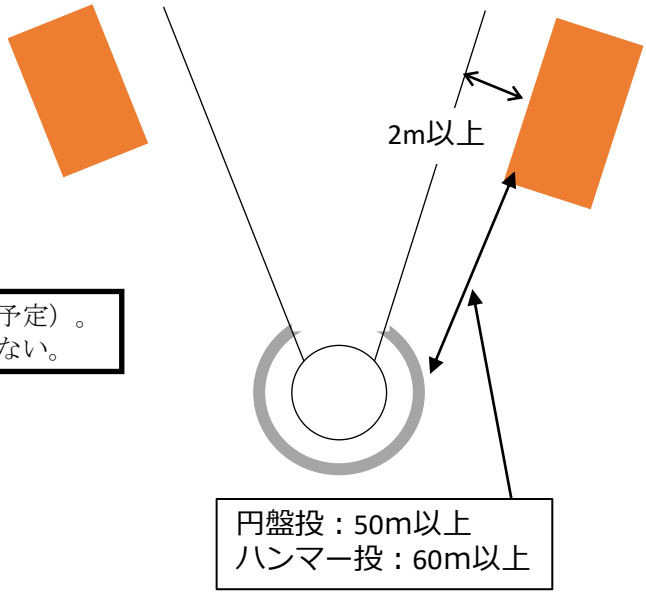


【投てき種目】

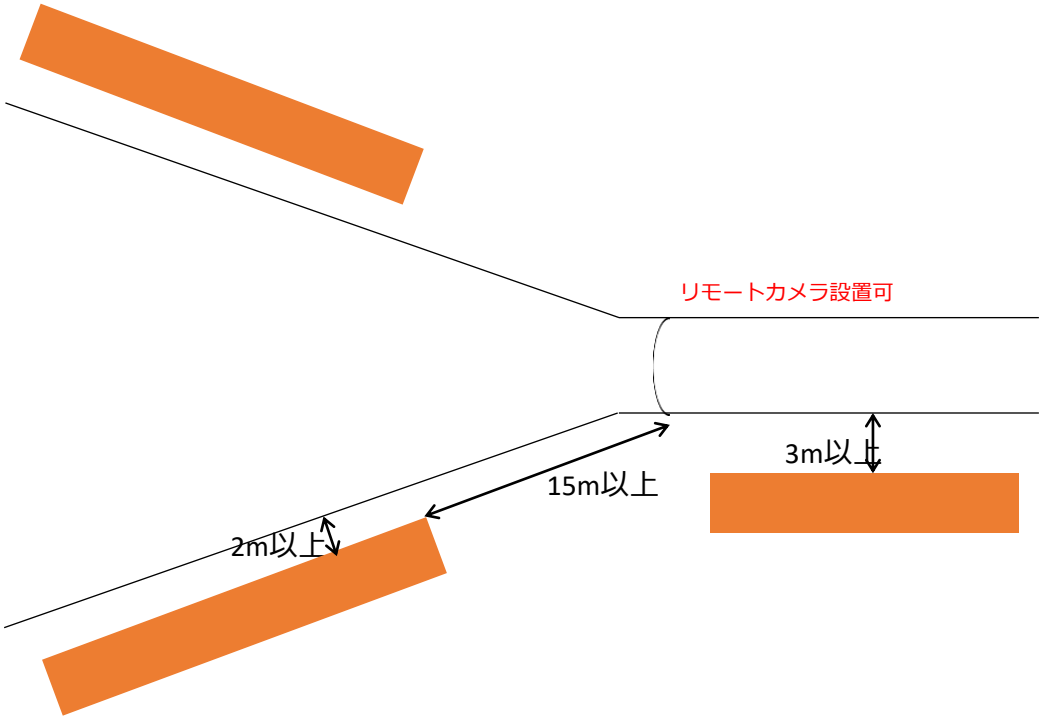
○砲丸投



○円盤投・ハンマー投



○やり投



※投てき場（練習会場）の入場はできません。

４．競技結果について

・各競技終了後、競技結果(リザルト)をプレスルームに配布予定です（配布方法が変更になる場合があります）。

・当日、記録に関するお問い合わせは報道受付にてお願いいたします。

５．その他

・競技前および練習時等の取材・撮影は固くお断りします。

・本要項の内容につきましては、新型コロナ感染拡大防止および競技運営上の都合により大会当日も含め変更する場合がございます。その際は競技役員の指示に従ってください。

・その他、本大会に関するお問い合わせは、以下の連絡先にお願いいたします。

●大会に関するお問い合わせ先●

東日本実業団陸上競技連盟 事務局

〒101－0032
東京都千代田区岩本町2-10-2 神田ウサミビル601 号
TEL:03-3861-6116　（平日10時～17時）